



2021年3月期第2四半期 決算補足説明資料

証券コード：2108 日本甜菜製糖株式会社

2020年11月10日



1. 【当第2四半期連結決算期の業績】

砂糖の販売数量の減少による影響が大きく、経費削減に取り組んだものの減収減益。

2. 【CSRに関する当社取り組みについてHP開示】

日本甜菜製糖株式会社ホームページにCSRに関する当社取り組みについて開示いたしました。

<https://www.nitten.co.jp/csr.html>

3. 【資本業務提携の進捗状況について】

大日本明治製糖(株)株式の一部を取得することについての株式譲渡契約を締結。

(2020年10月15日に開示しております。詳細は15頁をご参照ください。)



1. 第2四半期決算概要 4 P～
2. 資本業務提携の進捗状況について 13 P～
3. 参考資料 16 P～



※「てん菜」は、「ビート」とも呼ばれるヒユ科の多年生植物です



1. 第 2 四半期決算概要



第2四半期決算概要

5

- ・ コロナ禍の影響により砂糖事業の売上減少
- ・ 農業資材事業の、ビート用紙筒の出荷が10月にずれ込む
- ・ 営業利益は前年同期比△325百万円（27.3%減）

単位：百万円

	2020年3月期		2021年3月期			
	第2四半期実績 (A)	通期実績	第2四半期実績 (B)	前年との差異 (B)-(A)	前年同期比	通期予想に 対する達成率
売上高	27,643	57,021	24,862	△2,781	△10.1%	44.4%
売上原価	19,572	40,996	17,358	△2,214	△11.3%	—
売上総利益	8,070	16,025	7,504	△566	△7.0%	—
販売費及び一般管理費	6,879	14,410	6,638	△241	△3.5%	—
営業利益	1,191	1,614	866	△325	△27.3%	66.6%
売上高営業利益率	4.3%	2.8%	3.5%	—	—	—
経常利益	1,421	2,085	1,068	△353	△24.8%	62.9%
売上高経常利益率	5.1%	3.7%	4.3%	—	—	—
当期純利益	983	1,340	715	△268	△27.2%	65.1%



セグメント別 砂糖事業

6

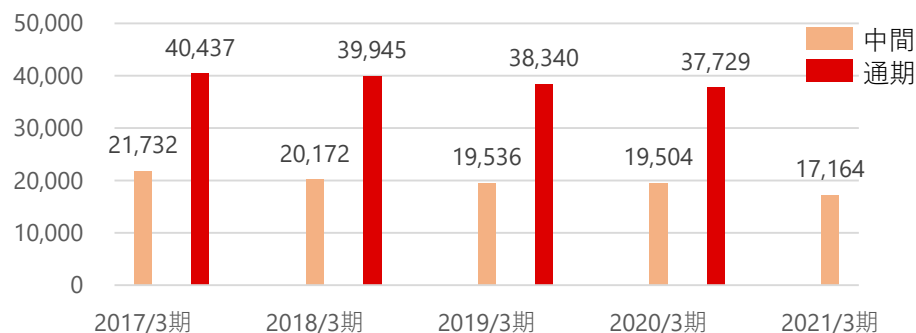
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	19,504	37,729	17,164	▲2,339
営業利益	737	▲613	384	▲352

- コロナ禍の影響により砂糖消費が減少
- 業務用(土産用菓子、外食、飲料など)の需要減

売上高

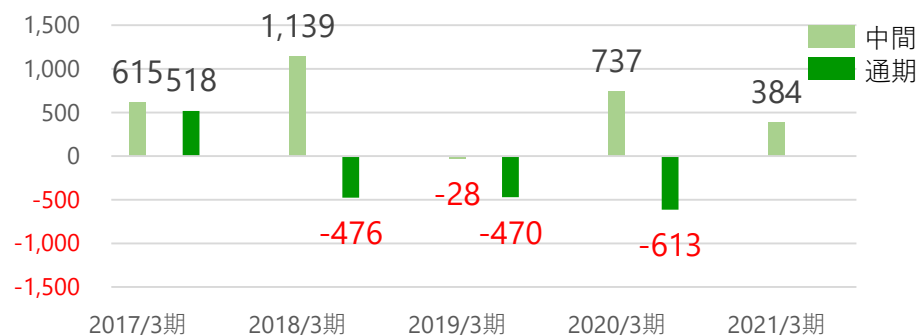
単位：百万円



- 売上高はてん菜の豊凶、海外砂糖相場、国内砂糖消費量等、外部要因の影響大
- 一定の数量を超えるビート糖は、安価なビート原料糖として販売
- 国内消費量の減少により、ビート原料糖の販売量が増加し、売上高は減少傾向

営業利益

単位：百万円



- コスト削減への取り組みが課題



セグメント別 食品事業

7

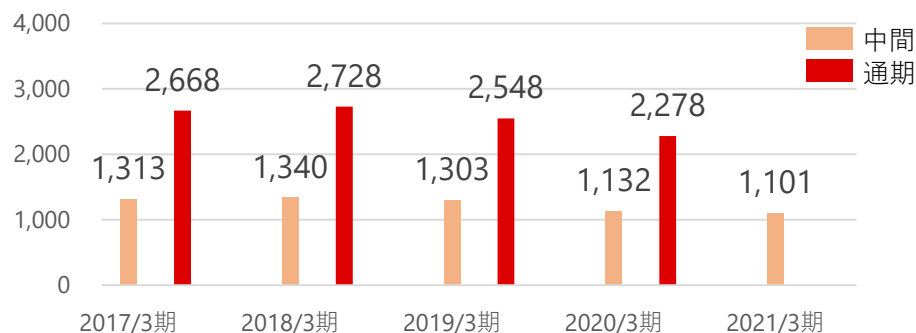
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	1,132	2,278	1,101	▲30
営業利益	▲22	▲70	9	+31

- 家庭用のイースト、液状オリゴ糖の売上が増加
- オリゴ糖（ラフィノース等）、ベタインの販売が伸び悩み
- 経費削減もあり損益改善

売上高

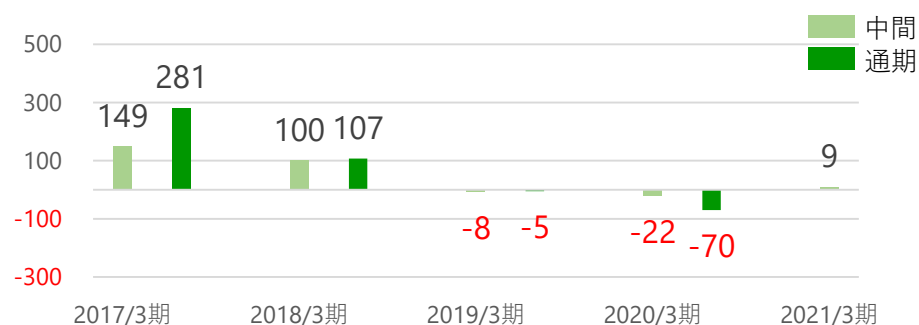
単位：百万円



- イーストは学校給食パン用が減少、家庭用が増加
- オリゴ糖（ラフィノース等）、ベタイン等の素材で苦戦
- 液状オリゴ糖の拡販により売上の確保に努めている

営業利益

単位：百万円



- イースト新規設備投資による償却費負担
- オリゴ糖等食品素材の販売回復が課題



セグメント別 飼料事業

8

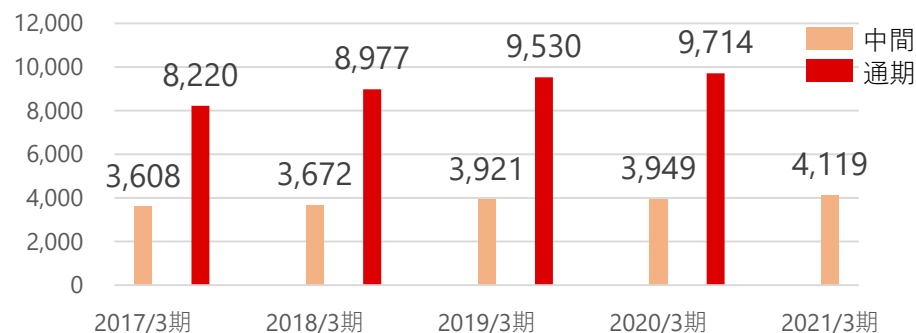
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	3,949	9,714	4,119	+ 170
営業利益	▲26	929	101	+ 127

- 配合飼料の販売数量増加、販売価格下落
- 原料価格下落による製造コストの低下
- ビートパルプの繰越在庫の販売により売上増加

売上高

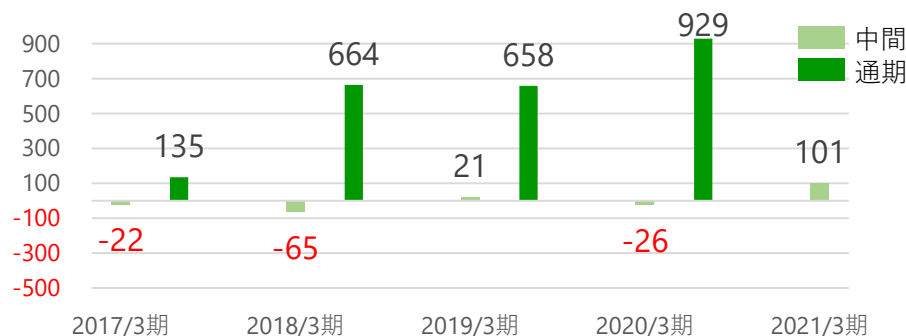
単位：百万円



- 配合飼料売上数量は増加傾向
- 機能性のある独自商品を継続的に市場へ投入
- ビートパルプ売上はてん菜の豊凶に依存

営業利益

単位：百万円



- とうもろこし等原料価格が製造コストに大きく影響
- 2017/3月期はてん菜不作によるビートパルプ販売数量減少の影響が大きい



セグメント別 農業資材事業

9

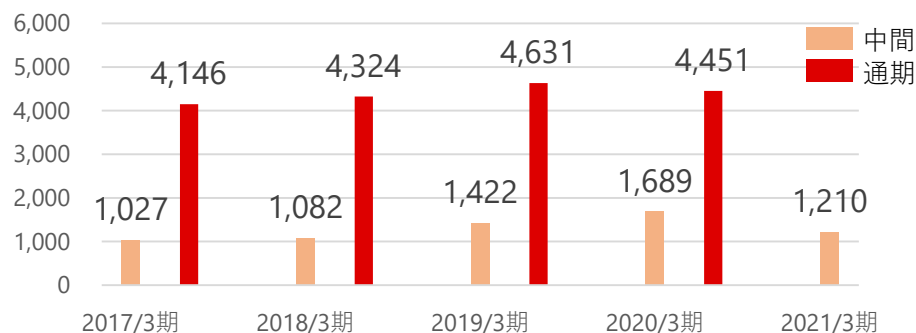
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	1,689	4,451	1,210	▲479
営業利益	156	410	29	▲126

- ビート用紙筒の出荷時期が10月以降にずれ込む
- 前年同期が好調だったことによる反動

売上高

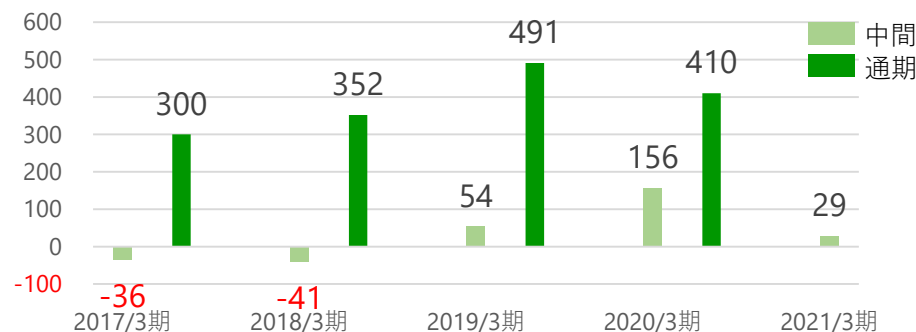
単位：百万円



- 直播拡大によりビート用紙筒販売が減少傾向。
- 蔬菜用、輸出用の紙筒が増加。
- ビート用移植機は、年度により受注数量の変動が大きい。

営業利益

単位：百万円



- 紙筒の出荷時期のずれによる影響あり

※直播：ポットなどで育苗しないで、
直接畑や庭にタネをまくこと



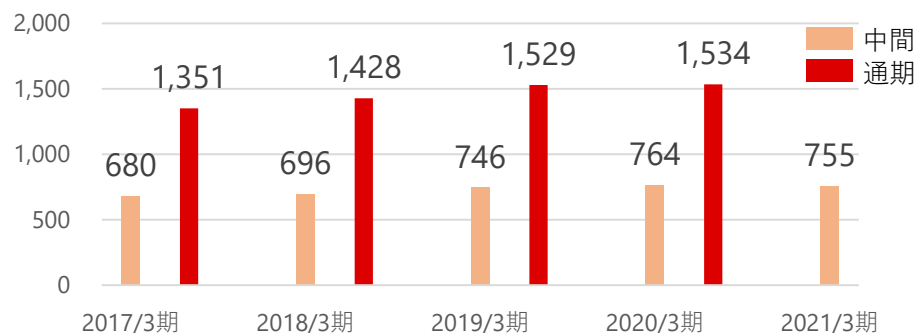
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	764	1,534	755	▲8
営業利益	425	852	413	▲11

- 一部物件の賃料の減少

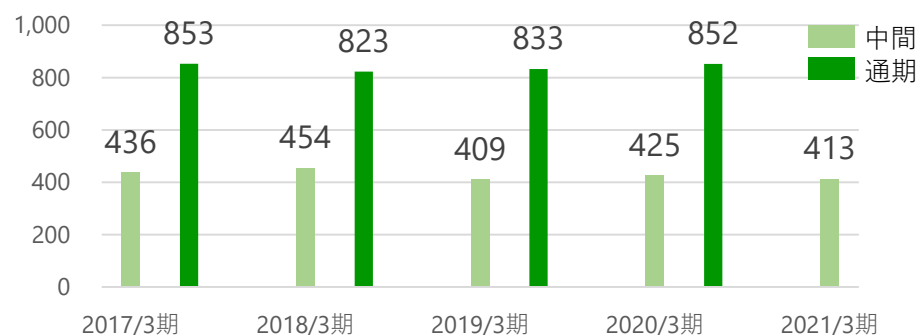
売上高

単位：百万円



営業利益

単位：百万円



- 主力の帯広商業地区賃貸物件が、大規模修繕の時期に入りつつある



セグメント別 その他事業

11

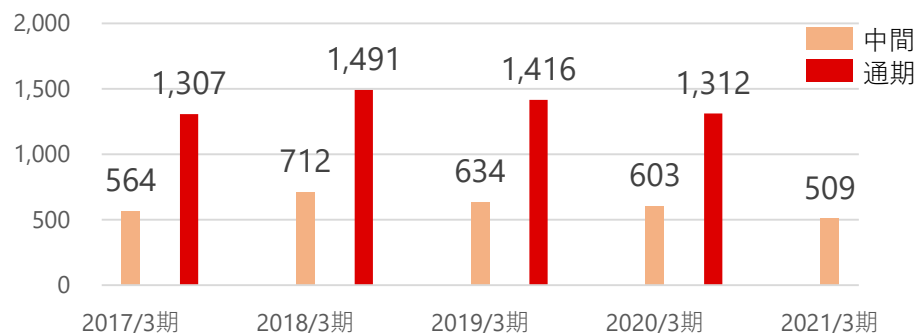
単位：百万円

	2020/3期 2Q	2020/3 通期	2021/3期 2Q	増減 (前年同期)
売上高	603	1,312	509	▲93
営業利益	▲125	113	▲131	▲5

- ボウリング場、ガソリンスタンドはコロナ禍による外出控えの影響があり売上減少
- 貨物輸送量減少

売上高

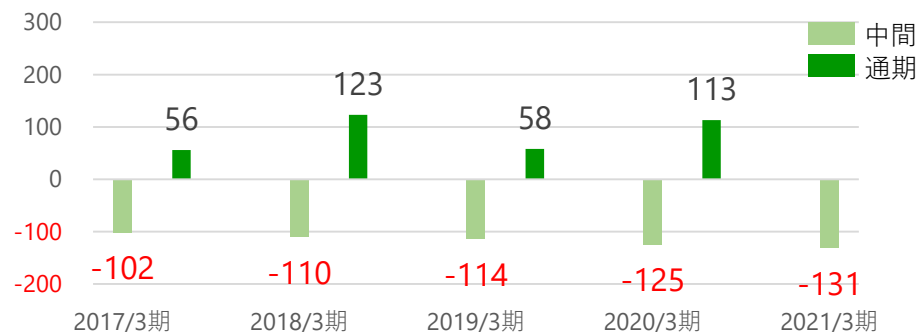
単位：百万円



- 連結会社間の売上は連結決算にて消去。

営業利益

単位：百万円



- 秋に農作物の輸送があるため、下期に利益が増える傾向あり。



今期予想

12

- ・ 5月12日に公表した連結業績予想から変更なし
- ・ 砂糖消費量はコロナ禍の影響により減少しており、今期の回復は厳しい
- ・ 10月から開始した今期製糖については、効率的な製糖に努め、ビート糖製造コストの低減を図る

単位：百万円

	2020年3月期		2021年3月期			
	第2四半期実績	通期実績	第2四半期計画	第2四半期実績	第2四半期計画比	通期予想
売上高	27,643	57,021	27,000	24,862	△7.9%	56,000
売上原価	19,572	40,996	—	17,358	—	—
売上総利益	8,070	16,025	—	7,504	—	—
販売費及び一般管理費	6,879	14,410	—	6,638	—	—
営業利益	1,191	1,614	800	866	8.3%	1,300
売上高営業利益率	4.3%	2.8%	3.0%	3.5%	—	2.3%
経常利益	1,421	2,085	1,000	1,068	6.9%	1,700
売上高経常利益率	5.1%	3.7%	3.7%	4.3%	—	3.0%
当期純利益	983	1,340	700	715	2.2%	1,100



2. 資本業務提携の進捗状況について



（2020年3月25日プレスリリース）

砂糖業界を取り巻く事業環境と課題

【事業環境】

- ・人口の減少、甘味需要の多様化
- ・TPP や多数の 国との経済連携協定の進展
- ・今まで以上に国際的な競争にもさらされるなどの厳しさが増加

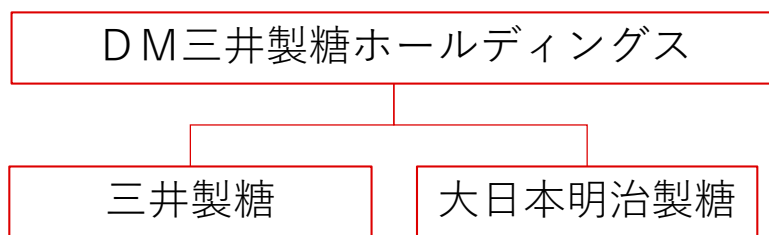
【課題】

- ・各社において事業基盤の更なる強化が課題

資本業務提携の狙い

- ・これまで培ってきた生産技術、品質やコスト管理手法、物流・原料調達をはじめとする広範な経営ノウハウを結集
- ・安定的国内供給体制の基盤を一層強固なものとすると同時に、国際競争力を強化して企業としての成長を図る

経営統合により、2社は持株会社体制へ移行予定



※経営統合の効力発生日 2021年4月1日（予定）

当社は資本業務提携を予定（時期未定）



当社の狙い

- ・生産原料資源の確保、我が国の砂糖産業全体の安定的運営への貢献を図る
- ・本持株会社と共に、技術者の交流による生産技術の伝承や向上を果たす
- ・地域経済に貢献し、我が国砂糖産業の健全な発展に貢献



(2020年10月15日プレスリリース)

資本業務提携の一環として、

三菱商事株式会社の保有する大日本明治製糖株式会社の株式の一部（3,950株）を取得する契約を締結いたしました。

- ・本株式取得は、三井製糖株式会社と大日本明治製糖株式会社の経営統合が予定どおり実施されると見込まれることを条件としております。
- ・当社が取得する大日本明治製糖株式に対し、2021年4月に株式交換によりDM三井製糖ホールディングス株式会社の株式が割当交付される予定です。
- ・本株式の取得は経営統合後の持株会社(DM三井製糖ホールディングス(株))への出資の一部とすることを目的としております。

※資本業務提携に関しては、現在、三井製糖株式会社及び大日本明治製糖株式会社との間で協議を進めており、最終合意に達し次第、速やかにお知らせいたします。



3. 参考資料



社名	日本甜菜製糖株式会社（にっぽんてんさいせいとうかぶしきかいしゃ）
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田三丁目12-14 ニッテン三田ビル
設立	1919年6月11日
代表者	取締役社長 恵本 司
資本金	82億7千9百万円
従業員数	745名（連結）／608名（単体）
事業内容	砂糖事業（ビート糖、精糖、糖蜜等） 食品事業（イースト、オリゴ糖等食品素材、製菓製パン用仕入商品等） 飼料事業（配合飼料、ビートパルプ等） 農業資材事業（育苗用資材、農業用機械器具、培土、種子等） 不動産事業（不動産賃貸） その他の事業（貨物輸送、石油類販売等）
連結子会社	十勝鉄道(株)、スズラン企業(株)、ニッテン商事(株)、サークル機工(株)



社是

開拓者精神を貫き、社会に貢献しよう

社会に貢献できる企業に

当社は、国内での砂糖自給体制の確立と北海道の開拓推進を図るため、1919(大正8)年に創立されました。

以来、常にてん菜糖業のパイオニアとして、「開拓者精神を貫き、社会に貢献しよう」の社是のもと、国内甘味資源の確保と北海道寒冷地農業の振興に努めてまいりました。

社会は今大きな変革期を迎えています。当社では、てん菜糖業を中心とした既存事業の経営基盤を強化するとともに、時代に即応した事業展開を図り、常に時代の開拓者としてその社会的使命を果たし、社会から信頼される企業となるよう不断の努力を続けてまいります。



当社は、てん菜(ビート)から砂糖(ビート糖)を製造し、販売しております。

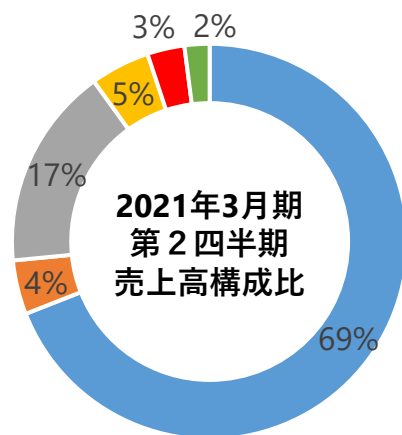
てん菜は日本では北海道だけで栽培されており、作付けから収穫・製糖まで地域社会と密接に関連しています。

厳冬期の長い北海道でのてん菜の生育日数を補うために、当社ではビニールハウスでの播種、育苗を可能にした紙筒移植技術確立、てん菜の生産性が飛躍的に増加いたしました。

てん菜が北海道畑作農業における基幹的作物として輪作体系に組み込まれたことにより、地域農業の振興と、ビート糖の安定供給に繋がりました。

また、ビート糖蜜を活用したイースト、オリゴ糖、アミノ酸等の食品製造・販売、ビートパルプを活用した配合飼料の販売、てん菜の栽培技術研究で培ったノウハウを活用した農業資機材の製造・販売等、様々な事業を派生させ、展開を図っております。

- 砂糖事業
- 食品事業
- 飼料事業
- 農業資材事業
- 不動産事業
- その他の事業





砂糖事業



●事業概要

北海道、西日本でお馴染みのスズラン印の砂糖を販売しております。
業務用の砂糖を大手菓子、飲料メーカーなどに販売しております。
国産で高品質の砂糖を安定的に供給できるのが当社の強みです。

※季節性に関する説明

ビート糖の製造は10月にてん菜（ビート）を収穫してから、翌年4月にかけて砂糖を製造いたします。
第3四半期決算期末において仕掛中のたな卸資産が計上されますが、砂糖の売値が下がった場合、
たな卸資産の評価損を計上することになるため、年度により第三四半期の営業損益が悪化する場合があります。

【事業環境】

【国内外の状況】

日本で消費される砂糖の約6割は輸入されております。
約3割が北海道で製造されるビート糖（てん菜糖）、約1割が沖縄、鹿児島で製造される甘蔗糖（サトウキビ糖）です。
当社は北海道で製造されるビート糖の4割程度のシェアがあり、
また豪州、タイ等から粗糖を輸入し精製した精糖も製造販売しております。
ビート糖、精糖合わせ日本で消費される砂糖の1割強を当社で供給しております。

（※砂糖は植物に含まれるショ糖を純粋な形で取り出した天然の食品です。ビート糖でも甘蔗糖でも製品に差はありません。）

（※ビート糖、甘蔗糖の生産量は年度により変動します。当社の製造販売するビート糖には精糖の原料となる原料糖を含みます。）

【当社の状況】

当社は北海道の十勝、オホーツク、道北、道央地方の農家の方に原料てん菜を栽培していただき、収穫されたてん菜から砂糖を製造し販売しております。

2020年産の原料てん菜による製糖作業は10月から開始いたしました。



食品事業

●事業概要

ビート糖の副産物である糖蜜を活用し、イーストを製造・販売しております。

日本でドライタイプのイーストを製造しているのは当社だけです。

また、てん菜に含まれる有用成分を抽出した各種食品素材（各種オリゴ糖、ベタイン（アミノ酸の一種）、食物繊維など）を製造・販売しております。



飼料事業

●事業概要

てん菜に含まれる繊維質であるビートパルプは牛用の良質な飼料になります。

当社では、これにトウモロコシなどを配合し栄養価を高めた牛用の配合飼料を販売しております。

当社の配合飼料はイーストやオリゴ糖を配合した機能性のある飼料を特徴としております。



※季節性に関する説明

ビートパルプの製造が10～3月ごろであり、この時期の出荷が多くなります。

<新製品> ニッテン元気玉

オリゴ糖、糖蜜、ペクチンを配合した、牛用の固形飼料です。血中のカルシウム濃度が急激に低下する分娩直後の親牛に給与することで、カルシウム等の吸収を促進します。低カルシウム血症の予防効果が認められています。





農業資材事業



●事業概要

育苗用の資材及び関連する機材などを製造・販売しております。
主力の紙筒（移植栽培用育苗鉢）は移植後に土壌で分解される、環境にやさしい紙製を特徴としております。
また苗を畑に移植する際の省力化のための機材を開発しております。

※季節性に関する説明

農業資材事業については育苗用が中心のため季節性があります。
天候等さまざまな要因により出荷時期がずれる場合があります。

<新製品> 麻繊維を使用したチェーンポット®

天然由来の麻繊維を使用した、環境にやさしい育苗資材です。プラスチック製育苗資材の使用が一般的である中、廃プラスチックの削減に繋がると考えております。今後は有機農法、有機栽培への対応も目指します。





不動産事業



●事業概要

東京都、北海道等でオフィスビル、商業店舗等の賃貸をしております。
帯広市の旧製糖所跡地の一部を再開発した地区（約17万㎡）は、道東で最大規模の複合商業施設となっており、地域の皆様の暮らしに貢献しております。

＜新規賃貸物件＞北海道帯広市稲田町 ゴルフ練習場敷地

帯広市稲田町の複合商業施設の近隣に新規賃貸物件の大型室内ゴルフ練習場がオープンしました。



その他事業

●事業概要

子会社十勝鉄道(株)は、農作物や飼料等の運搬により十勝の地域経済に貢献しております。
子会社スズラン企業(株)はガソリンスタンド、ボウリング場、書店を経営しており、地域の皆様の暮らしに貢献しております。



※季節性に関する説明

農作物の運搬の多い10～12月に貨物輸送の売上が増加します。
ただし連結会社に対する売上については連結上消去されます。



過去 3 年間の業績推移

23

- 当社グループは、売上高経常利益率を経営指標として設定し、目標とする売上高経常利益率を 4. 0 %としております。

単位：百万円

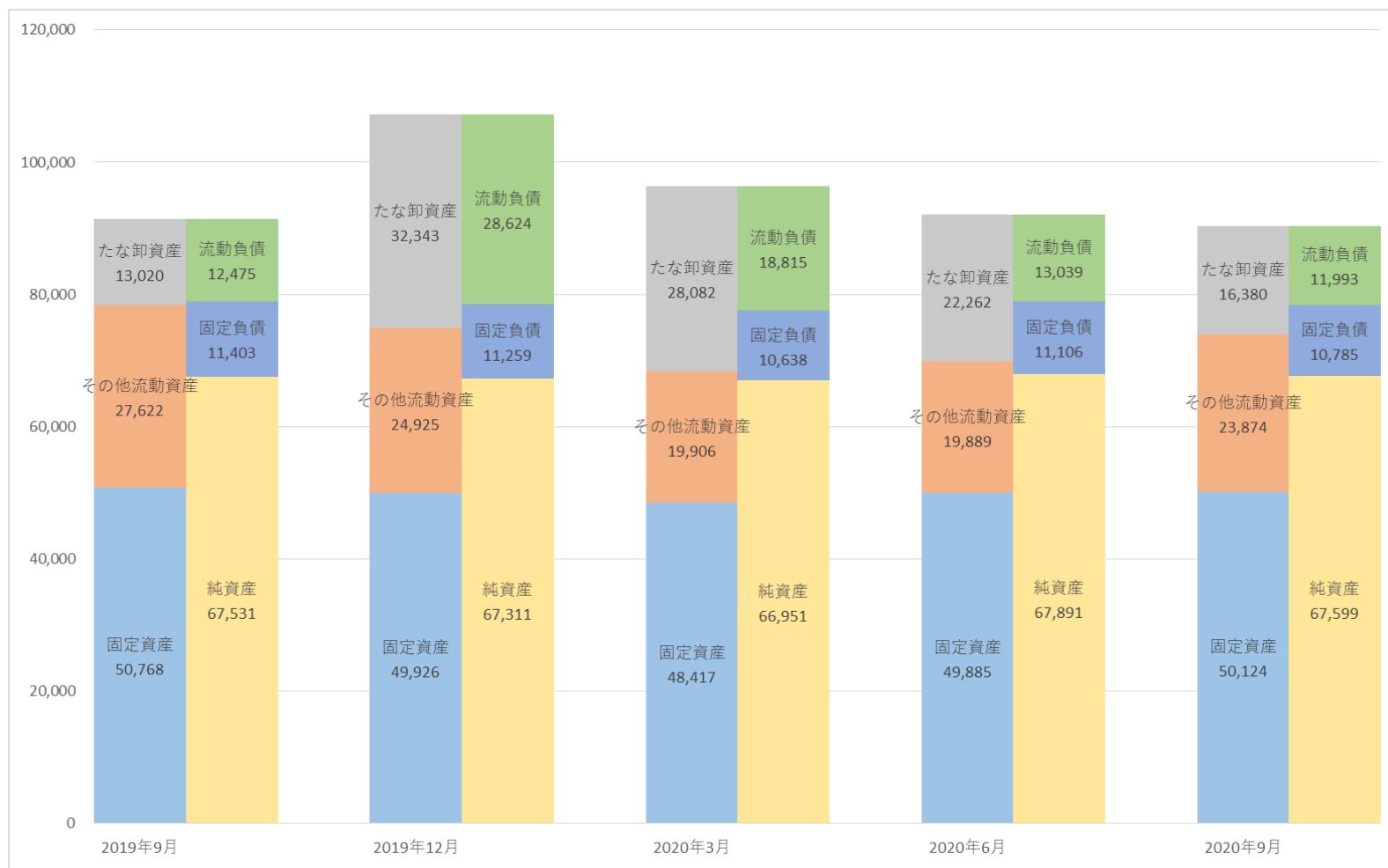
	2018年3月期 第 2 四半期	2018年3月期	2019年3月期 第 2 四半期	2019年3月期	2020年3月期 第 2 四半期	2020年3月期	2021年3月期 第 2 四半期
売上高	27,678	58,895	27,564	57,997	27,643	57,021	24,862
経常利益	1,791	1,983	613	2,037	1,421	2,085	1,068
当期純利益	1,161	1,223	486	1,324	983	1,340	715
純資産額	69,121	68,260	67,837	69,438	67,531	66,951	67,599
総資産額	94,019	99,106	91,586	98,302	91,410	96,405	90,379
1 株当たり 純資産額(単位:円)	4,884.19	4,821.55	4,779.76	4,892.67	4,754.55	4,714.90	4,759.98
1 株当たり 当期純利益額(単位:円)	82.11	86.47	34.30	93.37	69.29	94.44	50.40
売上高経常利益率	6.5%	3.4%	2.2%	3.5%	5.1%	3.7%	4.3%
自己資本比率	73.5%	68.9%	74.1%	70.6%	73.9%	69.4%	74.8%
株主資本利益率 (ROE)	—	1.8%	—	1.9%	—	2.0%	—
売上高のうち砂糖事業 の占める割合	72.9%	67.8%	70.9%	66.1%	70.6%	66.2%	69.0%



連結貸借対照表(前期第2四半期～今期第2四半期)の推移

24

単位：百万円



※当社の主業であるてん菜糖事業は、秋に収穫されたてん菜(ビート)をてん菜生産者より購入し、冬～翌年の春にかけて製造した砂糖を翌年の秋にかけて販売するという事業形態になっています。このため、前期第3四半期(12月末)のたな卸資産、借入金が第2四半期(9月末)にかけて減少します。



十勝鉄道株式会社

所在地：北海道帯広市稲田町南9線西13番地1

事業内容：原料てん菜などの農作物や弊社製品を輸送する貨物自動車運送業、砂糖を保管する倉庫業のほか、自動車整備業や農産物の販売なども行っております。現在では社名に冠しております鉄道事業は行っておりませんが、これからも農業と輸送の新しいスタイルを提供し続けます。



スズラン企業株式会社

所在地：北海道帯広市稲田町南8線西12番地1

事業内容：ボウリング場等の複合施設「スズランボウル」の運営、カルチャー事業として書店（宮脇書店）の営業、ガソリンスタンドによる石油類販売のほか保険事業等も手掛けております。





ニッテン商事株式会社

所在地：千葉県千葉市美浜区新港 30 番地 6

事業内容：弊社製品である砂糖、イーストを始めその他の糖類、小麦粉、製菓原料、油脂、乳製品等の食品素材を扱う商社です。
ビート糖蜜を原料とし、オリゴ糖を含んだ甘味料である「ビートオリゴ」の販売もニッテン商事(株)が手掛けております。



サークル機工株式会社

所在地：北海道滝川市幸町 3 丁目 3 番 12 号

事業内容：農業機械の製造販売を担っております。時代に即した農業機械のニーズを的確に把握し、発想・創造を駆使したビート移植機・野菜移植機・精密施肥機・育苗機械・野菜等選果装置などの商品の開発・改良を進めております。



士別スズランファーム株式会社

所在地：北海道士別市西 3 条北 4 丁目 382 番地 1

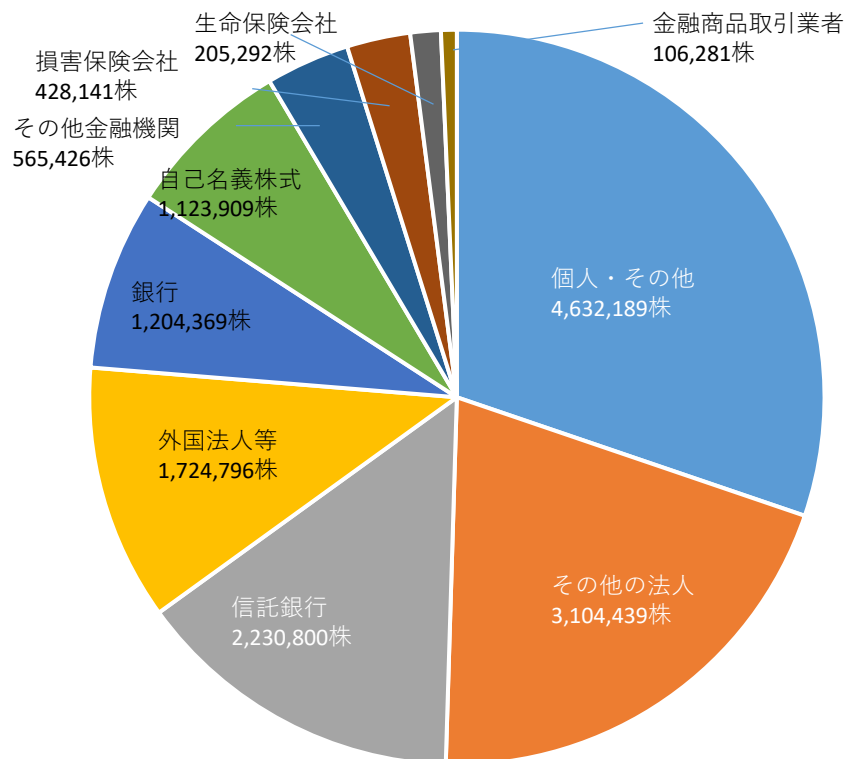
事業内容：道北地方で原料てん菜を生産しております。



大株主の状況

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
明治ホールディングス株式会社	1,470,845	10.36
ニッテン共栄会	960,688	6.76
株式会社 みずほ銀行	705,183	4.97
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	643,500	4.53
株式会社 日本カストディ銀行	637,200	4.49
農林中央金庫	514,926	3.63
東京海上日動火災保険 株式会社	428,141	3.01
日本通運株式会社	320,288	2.26
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	272,700	1.92
三菱商事株式会社	265,300	1.87

株主構成分布状況

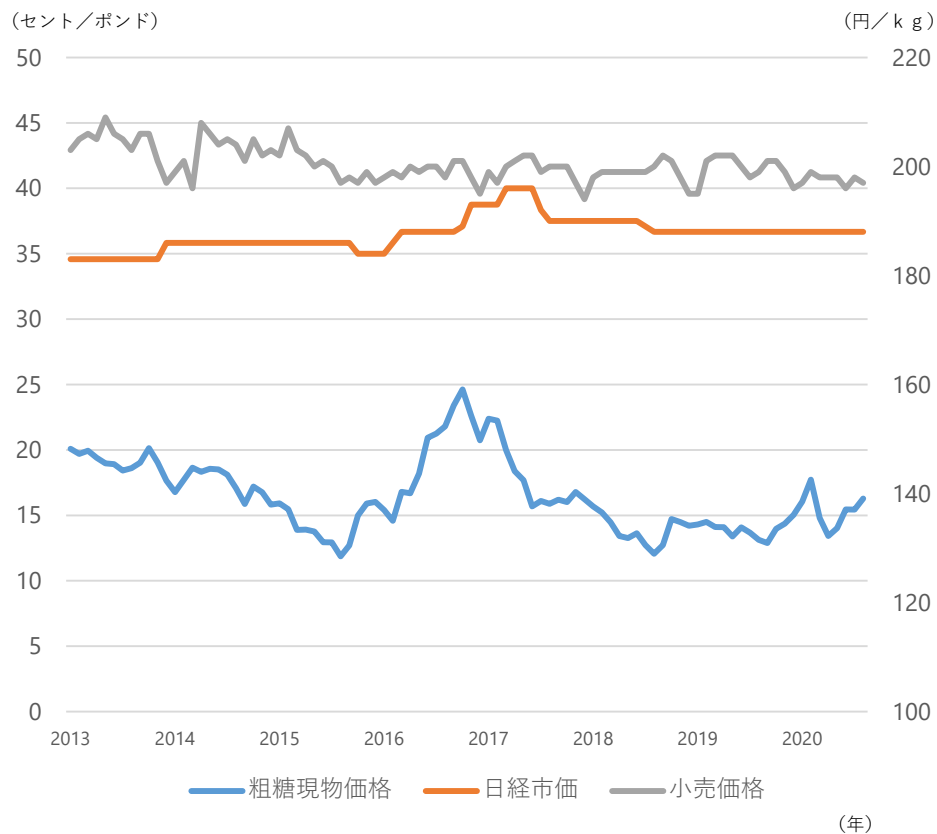


※当社は自己株式1,123,909株を所有しておりますが、上記大株主の記載からは除外しております。

※持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

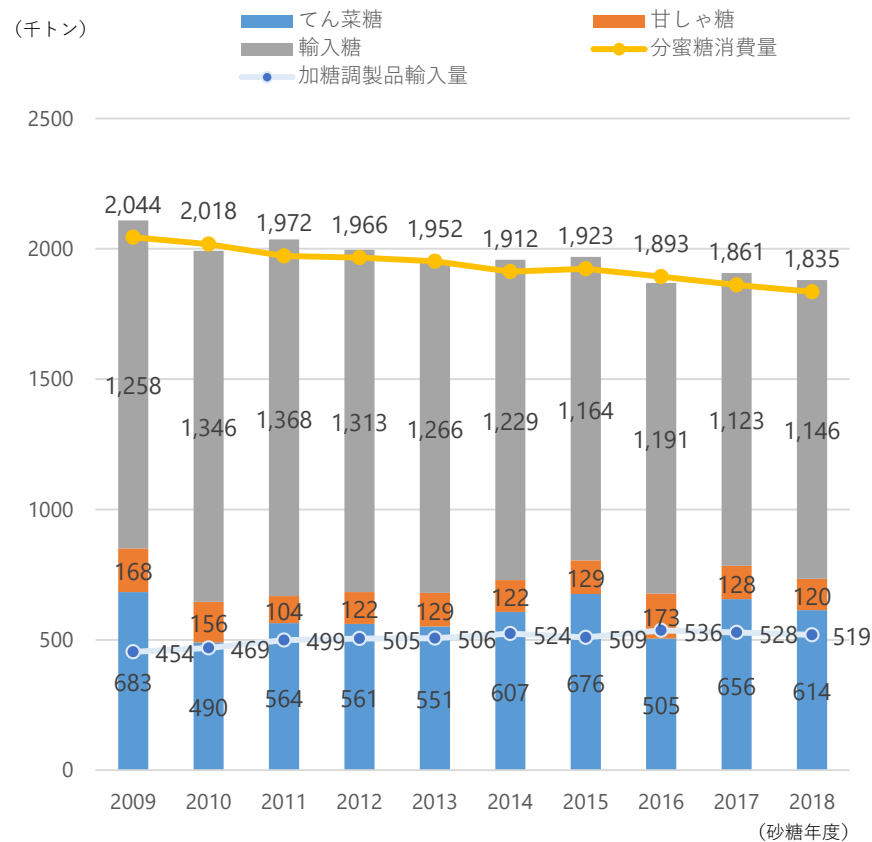


砂糖市場の推移



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、東京商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）

砂糖消費量の推移



※砂糖年度とは、当該年の10月から翌年の9月までの期間

農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」より当社作成

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等はこれらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社は一切責任を負わないことをご承知おきください。

本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

【お問い合わせ先】

日本甜菜製糖株式会社
管理部管理課

soumutky@nitten.co.jp